

エグゼクティブ・プロデューサー: ケイト・ブランシェット
 新たなる才能 クリストス・ニク監督 鮮烈のデビュー!

第77回 ヴェネチア国際映画祭 オリゾンティ部門 オープニング作品
 第56回 シカゴ国際映画祭 脚本賞
 2021 ダブリン国際映画祭 作品賞
 第93回 アカデミー賞 国際長編映画賞 ギリシャ代表



Amor

哀しい記憶だけ
 失うことはできませんか？

林檎とポラロイド

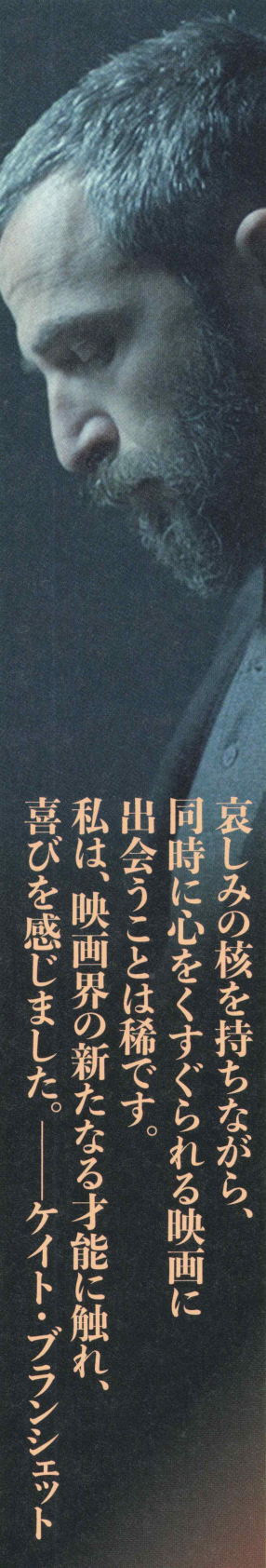
a film by CHRISTOS NIKOU

director of photography: BARTOSZ SWIWIANSKI | edited by: GEORGE ZAFIRIS | original music: THE BOY | casting director: SHAWRIS PAPETIS | hair: SEVI MORICU | costume designer: LEANDROS NITRANIS | sound designer: KOSTAS KOUTELIDAKIS | art director: PETI BIRBA | production designer: DIMITRA LIKOUBA | executive producer: KIRIAKI MELODY | producer: HETA ANASTOLAKI | executive producer: ALPHA VALET | executive producer: VIRGINIE DENISA, JEROME DUBRE, ANTOINE SIMKINE | production: ALES PRYIM, ANICHA STRATE, STEFANOS DANDOS, SHAWRIS PAPETIS | executive producer: CATE BLANCHETT, COCO FRANCINI, ANDREW LIPTON | executive producer: RAULUS AMARDEUS, ANGELO YEMETIS, ARIS DAFNIS, MARUSA VYLOGARSKI, CHRISTOS NIKOU, NIKOS SIMPLOS | written by: CHRISTOS NIKOU and SHAWRIS PAPETIS | directed by: CHRISTOS NIKOU

記憶喪失を引き起こす奇病が蔓延する世界——。
 男は治療のために、様々なミッションをこなし、新たな思い出を作っていく…。

監督: クリストス・ニク 脚本: クリストス・ニク、スタウロス・ラブティス 撮影: ハルトシュ・シュフィニャルスキ 編集: ヨルコス・ザフィリス 出演: アリス・セルヴェタリス、ソフィア・ゲオルゴヴァリ
 2020年/ギリシャ=ポーランド=スロベニア/カラー/スタンダード/5.1ch/90分/原題: Mlita 配給: ビターズ・エンド

www.bitters.co.jp/ringo/



記憶喪失を引き起こす奇病が蔓延する世界——。
それでも男は毎日リンゴを食べる。

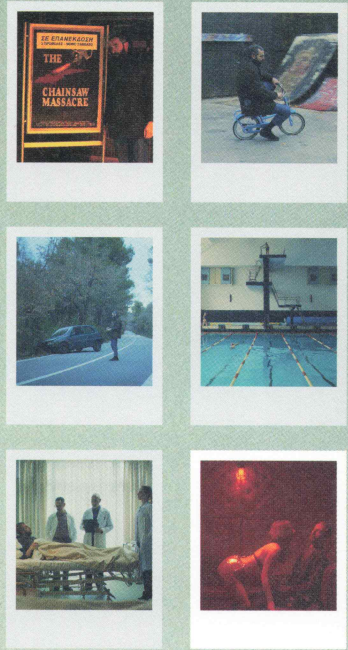
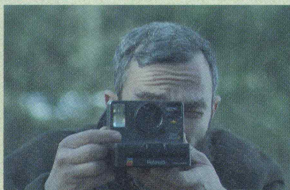
「お名前は?」「覚えていません」——。バスの中で目覚めた男は、記憶を失っていた。治療のための回復プログラム「新しい自分」に男は参加することに。毎日リンゴを食べ、送られてくるカセットテープに吹き込まれた様々なミッションをこなしていく。自転車に乗る、ホラー映画を見る……—新たな経験をポラロイドに記録する。ある日、男は、同じプログラムに参加する女と出会う。言葉を交わし、デートを重ね、仲良くなっていく。「新しい日常」に慣れてきた頃、男は以前住んでいた番地をふと口にする……。新しい思い出を作るためのミッションが、男の過去を徐々に紐解いていく。

突然記憶を失ったリンゴ好きの男。おかしなミッションを通して、新しい世界に溶け込んでいく様は、まるで不思議の国のアリスのよう。寡黙で物愛げな表情、どこか滑稽で真面目なふるまい、明かされていく過去——。観る者の心をつかむ緻密でオリジナリティあふれる物語は、近未来的な設定ながら、どこかアナログで人肌のような温もりに満ちている。哀愁とユーモアを絶妙なバランスでブレンドした新たな傑作! ポラロイドカメラ、アルバム、ラジオ、テープレコーダーなど、ノスタルジックなアイテムも見どころ!

ケイト・ブランシェット絶賛!
早くもハリウッド進出が決定!
クリストス・ニク監督、鮮烈なるデビュー!



監督は、リチャード・リンクレイター(『6才のボクが、大人になるまで。』)や、ヨルゴス・ランティモス(『女王陛下のお気に入り』)の助監督を務めていたクリストス・ニク。奇抜なアイデアと人間への優しい眼差し——彼らの持ち味を独自に昇華させ創り上げたデビュー作『林檎とポラロイド』。ワールドプレミアとなった2020年ヴェネチア国際映画祭で上映されるや、「見事なまでに胸を打つ<ガーディアン紙>」「魂のこもった今日性のある映画<ヴァラエティ誌>」と、その独創的で普遍的な物語に、絶賛の嵐が巻き起こった。その評判を耳にしたケイト・ブランシェットは、監督の才能に惚れ込み、エグゼクティブ・プロデューサーとして参加することを熱望し、新たにクレジットされた。次回作はケイト・ブランシェットプロデュース、キャリー・マリガン主演で製作が決定! 2作目にして早くもハリウッド・デビューを果たすクリストス・ニク。世界が注目する監督のひとりとなる。



「新しい自分」プログラム

自転車に乗る
仮装。パーティーで友達をつくる
ホラー映画を見る
10mの飛び込み台からダイブする
車を運転し、わざとぶつける
バーで酒を飲み女を誘う

哀しみの核を持ちながら、
同時に心をくすぐられる映画に
出会うことは稀です。
私は、映画界の新たな才能に触れ、
喜びを感じました。——ケイト・ブランシェット

監督:クリストス・ニク 脚本:クリストス・ニク、スタヴロス・ラプティス 撮影:バルトシュ・シュフィニャルスキ 編集:ヨルゴス・ザフィリス 出演:アリス・セルヴェタリス、ソフィア・ケネルゴヴァシ
2020年/ギリシャ=ポーランド=スロベニア/カラー/スタンダード/5.1ch/90分/原簿:Mila 配給:ビターズ・エンド

3月11日(金)より、新しい扉をひらくロードショー!

特別鑑賞券¥1,500(税込) 絶賛発売中!
劇場窓口でお願い求めの方にポラロイド型ステッカーをいずれか1枚プレゼント!
*限定数、絵柄は違いません

有楽町イトシア イトシアプラザ4F
〒100-0001 東京都千代田区有楽町1-10-1
ヒューマントラストシネマ有楽町
03(6259)8608 ttcg.jp

JR新宿駅中央東口 ビックロ裏 武蔵野ビル3F
新宿 武蔵野館
03(3354)5670
www.shinjuku.musashino-k.jp

林檎とポラロイド

